

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	住環境・移住定住		基本目標	快適で暮らしやすいまち							
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。										
施策の方向	令和 5年度の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし 流通する中古一戸建て住宅を無料で診断することで、その状態を明らかにし、また、物件情報を市のホームページに掲載することで、建物の品質や性能に対する不安を解消し、中古住宅の流通の促進を図ることができた。令和5年度に実施した住むなら三島移住・定住促進業務では、郊外住宅団地における空き家の調査や高齢化率の高い地域における課題の把握ができた。										
	今後の方向性（改善措置等）	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 中古住宅の流通促進のため、今後とも継続して事業を維持していく。「三島市住宅マスタープラン」に基づき、計画的な住宅施策を展開していく。また、移住・定住促進共創型モデル構築業務として、(仮称)移住応援団設立準備を実施していく。										
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）					
1	三島ぐらし住宅支援事業		活動指標名	単位	令和 4年度実績	令和 5年度計画	令和 5年度実績	令和 6年度計画	令和 4年度決算	令和 5年度当初予算	令和 5年度決算	令和 6年度当初予算
	全体事業概要		① 既存住宅診断件数	件	2	5	3	5	284	5,318	4,804	6,349
	空き家の抑制及び中古住宅の流通促進を図るため、所有者からの申し出により、市が住宅の状態を診断（インスペクション）する。また、移住・定住の促進を図るため、受け皿となる空き家の調査や利活用の検討、高齢化率の高い地域における課題の把握などを行う「住むなら三島移住・定住促進業務」を実施する。		②						令和 7年度の優先度			
			③									
			令和 5年度の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	流通する中古住宅を無料で診断することで、状態を明らかにし、物件情報を市ホームページに掲載することで、建物の品質や性能に対する不安を解消し、中古住宅の流通の促進を図ることができた。また、住むなら三島移住・定住促進業務では、郊外住宅団地における空き家の調査や高齢化率の高い地域における課題の把握ができた。							
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性（改善措置等）	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了	中古住宅の流通促進のため、今後とも継続して事業を維持していく。「三島市住宅マスタープラン」に基づき、計画的な住宅施策を展開していく。また、移住・定住促進共創型モデル構築業務として、(仮称)移住応援団設立準備を実施していく。							
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。